

(参考様式4)

事業所名 グループホーム「和らぎ」「歓び」

目標達成計画

作成日: 令和 7年 3 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	・災害対策について、火災や地震・水害等の災害時の避難訓練や防災について、地域の人々や家族との協力体制ができていない。 ・夜間想定での避難時に車へ乗りこむ訓練を全員が経験できていない。	・地域との交流を日ごろから深め、当グループホームを知ってもらい、災害時に協力を得られるよう関係性を構築する。 ・避難時、利用者の車両への乗り込みを全員が経験する。	・近隣や家族に避難訓練の案内を配る。 ・災害対策委員会を中心に、具体的日時を決め、計画を立て実施する。	12ヶ月
2	47	本人は自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができていない。	コロナも5類になり、外出や近隣との交流の機会を設け、外出支援を増やす。	・家族面会時に隣接の水島緑地福田公園やライフパークへの散歩や外出の協力を得る。 ・移動スーパーを取り入れ、買い物へ行けない人も自分で選んで買い物ができる事や、近隣の方にも声をかけ、交流の機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。